

情報公開文書

課題名 : 心臓弁膜症手術における周術期口腔機能管理の効果

研究期間: 2013年 3月 31日～2018年 3月 31日

1. 研究の対象

2008年5月～2015年3月に当院で心臓弁膜症に対する手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

心臓弁膜症の手術では、手術後に歯周炎やう蝕などが原因で、心臓に感染を起こすリスクが高いとされています。この心臓の感染を予防するには、手術前に歯科で歯周炎やう蝕の治療や口腔清掃などの口腔管理を受けることが望ましいとされています。当院では心臓血管外科の医師からの依頼があった患者には、歯科口腔外科で「周術期口腔機能管理」として歯科治療を行っています。これまで当院で心臓血管外科の手術を受けた患者の手術前後の経過を調べることで、歯科治療がどのように有用であったか、今後はどのような歯科治療を行うと良いかを検討することができます。これにより、今後、当院の歯科口腔外科で周術期口腔機能管理を受ける患者は、より質の高い口腔管理が受けられるようになると考えます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

行われた診療に関するカルテ記録のみを情報源とし、患者の年齢、性別、既往症、手術の種類、手術後に心臓の感染があったか、歯科治療内容 など

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

静岡県浜松市中区富塚町 328 浜松医療センター

電話 253-453-7111

歯科口腔外科 内藤慶子(主任研究者)

-----以上